

潮待ちの港“春の海”：
「日東第一景勝」と讃えられた鞆の浦に聞こえてくる瀬戸内の調べ



撮影：2009年3月（広島県福山市鞆の浦）

◆地域自らが主役となって

鞆の浦には古くからの町並みや港町のなごりが今なお保存されていますが、歴史観光の舞台として将来に引き継ぎ、地に足をつけて発展していくことが望まれます。

◆宮城道雄の“春の海”創作の舞台

『春の海』の初演は1929年日比谷公会堂で作曲者宮城の箏（そう）と尺八の演奏で行われました。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二（JRRN会員）